

シルバー やまなし

第44号
令和7年9月



山梨県シルバー人材センター連合会 新規会員 技能講習（障子・網戸張替え講習）

*** 目 次 ***

○表紙（目次）	1 ページ
○会長あいさつ	2 ページ
○山梨労働局職業安定部長あいさつ	3 ページ
○山梨県総合県民支援局長あいさつ	4 ページ
○令和7年度定時総会	5 ページ
○令和7年度事業計画（概要）	7 ページ
○令和7年度安全・適正就業	10 ページ
○高齢者活躍人材確保育成事業	12 ページ
○最近のシルバー人材センター事業実績	14 ページ
○令和6年度シルバー人材センター事業状況	15 ページ
○お知らせ・編集後記	16 ページ



「新たな仲間づくりと高齢者が活躍する場としての シルバー人材センターをめざして」

山梨県シルバー人材センター連合会 会長 内藤 久夫

この度、本年度の定時総会及び理事会におきまして理事の皆様よりご推薦を頂き、新たに会長に就任しました内藤久夫でございます。関係各位には、日頃から、シルバー事業に対しまして深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、シルバー人材センター事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、会員拡大に陰りを見せておりましたが、昨年コロナ禍もようやく落ち着きを見せ、昨年度は微増ではありますが、会員も増加したところであります。

本連合会では、会員の増加を継続したものへとするため、全シ協が新たに策定した「新たな仲間づくり計画」を基に昨年度、事業の拡大や安定的な運営基盤の強化を目的とした「中期計画」（令和6年度から10年度）を策定いたしました。本年度以降、この計画を基に連合会及び各拠点シルバー人材センターが一丸となって会員拡大に向けた取り組みを推進してまいります。

本年度の主な取り組みといたしましては、引き続き会員拡大、退会抑制、就業環境の整備などを重点に、各拠点センターへの支援に努めてまいります。特に、女性会員拡大に向けた取り組みとして女性委員会の設置を目指し、各センターへの意向調査をするとともに、女性会員による意見交換会を予定しております。

また、シルバー事業は、地域の日常生活に密着した就業を提供することにより、高齢者が孤独・孤立に陥ることなく、心の寄り所となる、安全・安心に就業できる環境整備に努め、社会参加を促し、生きがいや健康の保持増進に加えて、健康寿命に寄与し、ひいては医療費や介護費用の削減などにも貢献しておりますので、今後も引き続き会員が永く活躍できる環境を整備してまいります。

このほか、令和6年秋に施行された「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」に対し適切に対応するため、各センターにおけるシルバー事業の新たな契約方法（包括契約）へ円滑に移行できるよう支援してまいります。

本年度におきましても、山梨労働局及び山梨県のご支援をいただく中で、連合会と各拠点センターがさらに連携を密にし、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、一致団結して事業の推進に取り組んでまいりますので、引き続き各拠点センターの会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



シルバー人材センター事業に関する 所感・推進などについて

山梨労働局 職業安定部長 伊藤 なぎさ

山梨県シルバー人材センター連合会、各拠点のシルバー人材センター並びに会員の皆様におかれましては、日頃より労働行政の業務運営につきまして、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私事になりますが、本年4月に厚生労働省から山梨県に赴任いたしました。厚生労働省では高齢者雇用対策課にてシルバー人材センターの委託事業を担当しており、いくつかの拠点を視察し、各地域で会員のみなさまが生き活きと活動されているお話をお伺いしました。また、私自身も、子供の送迎をお願いしたこともあり、会員の方々に助けていただきながら育児をしている身でございます。

改めて、シルバー人材センターが地域の高年齢者の方々にとって生きがい就労の場所となっていること、地域住民のために活動いただいていることに感謝申し上げます。

さて、県内の雇用情勢は、エネルギー価格・原材料費の高騰、物価上昇などの影響や、米国の関税措置に起因する景気の下振れリスクなど、先行きには注意が必要ではありますが、本年5月の県内有効求人倍率は、1.32倍と3ヶ月連続1.3倍台となり、改善が進んでいると判断しております。

一方で、少子高齢化を背景として労働力人口は減少の一途を辿っており、人手不足分野を中心に人材確保が喫緊の課題となっています。

しかし、深刻な人手不足の状況下で採用意欲はあるものの、経営状況が厳しく、賃上げの流れの中、上昇していく人件費の原資を確保できずに採用を控えざるを得ない企業は少なくありません。こうした状況下、高年齢者や外国人など多様な人材の採用が企業にとって重要なカギとなっております。

シルバー人材センター事業は、地域の高年齢者の多様な就業機会を確保し、生涯現役として社会参画や活躍の場を開拓する支援、さらには介護、育児等の現役世代を支える分野及びサービス業等の人手不足分野において、高年齢者が技能継承を含めた活躍ができる環境を整えるという先駆的な観点からも、今後、益々重要な役割を担われるものと確信しております。

山梨労働局としましても、委託事業である「高齢者活躍人材確保育成事業」により、シルバー人材センターの新規加入会員及び利用企業の拡大・活用を推進し、また、ハローワーク甲府とハローワーク富士吉田に設置しております生涯現役支援窓口等において、シルバー人材センターと連携のうえ高年齢者の就職支援に努めてまいります。

結びに、山梨県シルバー人材センター連合会様の更なるご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を心より祈念するとともに、山梨労働局及び各ハローワークとの一層の連携につきまして、よろしく御願い申し上げます。



シルバー人材センター事業の推進について

山梨県総合県民支援局長 小澤 清孝

公益社団法人山梨県シルバー人材センター連合会及び各拠点シルバー人材センターの皆様には、日頃から県政に御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

県が実施する高齢者福祉基礎調査によりますと、令和7年4月1日現在、県内の65歳以上の人口は25万4千人で、総人口の31.9%を占めており、全国平均の29.3%を2.6ポイント上回っています。

本県では高齢化が進行する中であっても、男女ともに健康寿命が全国トップクラスを維持しています。これは年齢を重ねてもなお、地域や職場で活躍し続けるシルバー世代の存在が大きく寄与しており、大変心強く感じています。

このような中において、80歳を超えても活躍できる就業環境の整備に注力されているシルバー人材センターの取り組みは、人生百年時代のモデルとなる実践であり、他の地域や組織にとっても大きな示唆を与えるものです。その取り組みの一つ一つが、時代の変化を的確に捉えた対応であり、深く敬意を表する次第です。

特に、デジタル化の推進を喫緊の課題と捉え、会員のデジタルリテラシー向上や業務の効率化に取り組まれている姿勢には、今後の地域社会全体の活性化にもつながる可能性を感じております。これらの取り組みは、地域経済の持続的な発展や、次世代を担う人材の育成にも寄与するものであり、非常に意義深いものと考えます。

シルバー人材センターにおかれましては、今後も企業の退職（予定）者層への積極的な働きかけなど会員の増加に向けた取り組みを継続していただくとともに、これまでに蓄積された豊富な経験や技術を活かせる新たな分野への挑戦にも力を注いでいただきたいと存じます。シルバー世代の多様な働き方のニーズに応えることで、地域社会における役割が一層広がり、生きがいや社会参加の促進につながることを期待しております。地域の活力向上に向けて、引き続き御尽力賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員各位の益々の御健勝と御活躍を御祈念申し上げ、挨拶といたします。

令和7年度 定時総会開催される



公益社団法人山梨県シルバー人材センター連合会の令和7年度定時総会が去る6月16日（月）に山梨県自治会館研修室2において、全会員の出席のもと、ご来賓に、山梨労働局職業安定部長伊藤なぎさ様、山梨県多様性・働き方統括官山岸ゆり様にご出席いただき開催されました。

大柴邦彦会長のあいさつに続いて、大柴議長の議事進行により、報告事項4件、

議決事項2件が審議されました。提出された議案につきましては、全て原案のとおり承認されました。また、退任される理事3名の後任理事3名が選任されました。

承認いただきました事案は次のとおりです。

- ① 報告第1号 令和6年度収支補正予算について
- ② 報告第2号 令和6年度事業報告について
- ③ 議案第1号 令和6年度収支決算について（監査報告）
- ④ 議案第2号 補欠役員の選任について
- ⑤ 報告第3号 令和7年度事業計画について
- ⑥ 報告第4号 令和7年度収支予算について



山梨労働局職業安定部長
伊藤 なぎさ様



山梨県多様性・働き方統括官
山岸 ゆり様

理事3名が新たに選任されました

山梨県シルバー人材センター連合会の大柴邦彦理事、齋城和久理事及び上矢敏彦理事の3名が総会をもって辞任するので、新たに後任として内藤久夫氏、高村晴夫氏、水上直樹氏3名の理事が定時総会において決議され、選任されました。定時総会終了後、開催された理事会において、代表理事(会長)に内藤久夫氏、代表理事(副会長)に高村晴夫氏、常務理事に水上直樹氏が選定されました。

公益社団法人 山梨県シルバー人材センター連合会 役員名簿

役 職 名	氏 名	所 属
会 長	内 藤 久 夫	峡北広域シルバー人材センター
副 会 長	高 村 晴 夫	甲府市シルバー人材センター
常 務 理 事	水 上 直 樹	山梨県シルバー人材センター連合会
理 事	小 林 信 保	東部広域シルバー人材センター
理 事	鈴 木 幹 夫	東山梨地区広域シルバー人材センター
理 事	渡 邊 雅 彦	富士五湖広域シルバー人材センター
理 事	細 野 幸 男	峡南広域シルバー人材センター
理 事	保 坂 武	峡中広域シルバー人材センター
理 事	米 山 崇	南アルプス市シルバー人材センター
理 事	山 下 政 樹	笛吹市シルバー人材センター
理 事	野 崎 行 廣	学識経験者
監 事	小 泉 孝 博	学識経験者
監 事	芦 澤 徹	甲府市シルバー人材センター

各シルバー人材センター 理事長(会長)・事務局長名簿

シルバー人材センター名	理事長(会長)	事務局長	設立年月
(公社)甲府市シルバー人材センター	高村晴夫	芦澤 徹	S56. 4
(公社)東部広域シルバー人材センター	小林信保	井上重隆	S63. 4
(公社)東山梨地区広域シルバー人材センター	鈴木幹夫	小林茂夫	H 2. 4
(公社)富士五湖広域シルバー人材センター	堀内 茂	渡邊雅彦	H 2.10
(公社)峡北広域シルバー人材センター	内藤久夫	小泉雅人	H 3. 1
(公社)峡南広域シルバー人材センター	望月利樹	細野幸男	H 3.11
(公社)峡中広域シルバー人材センター	保坂 武	齊藤一己	H 4. 2
(公社)南アルプス市シルバー人材センター	金丸一元	米山 崇	H 4. 3
(公社)笛吹市シルバー人材センター	山下政樹	荻野重行	H 4. 6
(公社)山梨県シルバー人材センター連合会	内藤久夫	水上直樹	H10.10

令和7年度 事業計画（概要）

第1 シルバー事業を取り巻く状況

少子高齢化が急速に進み人口減少や労働力不足が大きな課題であります。新型コロナウイルス感染症の影響により減少した会員の獲得のため、全シ協の「新たな仲間づくり計画」と連合会の「中期計画」を指針として掲げ、会員数の拡大に向けた取組を推進します。また、デジタル化の推進を図り、新たな契約方法への円滑な移行を進め、事業の推進に取り組んでまいります。

第2 事業の展開

超高齢社会が急速に進む中で、地域社会の課題解決の担い手として活躍するシルバー人材センターは、ますますその役割に期待が寄せられています。特に女性会員の確保を重点に、退職層などターゲットを明確にし、それぞれに応じた入会勧奨の取組を実施します。シルバー会員に対しましては、多様な就業機会の創出に努めるとともに、就業困難な会員の居場所づくりとしてサークル活動等、就業以外の分野でも永く活躍できる環境を整備してまいります。こうした事業展開を進めていくため、次の11の事項を重点項目として事業の展開を図ることといたします。

1 「中期計画」

シルバー連合の目指す指針として、計画を実施してまいります。

2 「会員の増大及び就業機会の拡大」

全シ協が示しました「新たな仲間づくり計画」に基づき積極的に実施してまいります。

3 「女性会員の更なる拡大に向けた活動」

高齢者人口の割合から、余地のある女性会員の確保に重点的に取り組んでまいります。

4 「多様な働き方の推進」

高齢者の多様なニーズに応えるため、従来の請負、委任就業に加え、引き続き業務拡大も視野に入れた派遣事業の推進にも努めます。

5 「安全・適正な業務運営」

安全で適正な就業は、シルバー事業において基本となるものであり、会員の傷害・損害事故等の防止と「適正就業ガイドライン」に基づく就業形態の是正に努めます。

6 「地域社会や関係機関との連携」

センターは、地域諸団体や住民の協力との連携のもとで運営されるものであり、日常的に地方自治体や関係団体、業界団体等との情報交換に努めます。

7 「新規事業への対応」

国のサポート事業であるこれからの人手不足分野や現役世代を支える分野への就業では、各地方自治体との連携により積極的に取り組み安定的な業務獲得に努めます。

8 「デジタル技術の活用」

事務の効率化や利便性を考え、会員へのデジタルの利用を促進します。

9 「健康の確保」

フレイル予防や認知機能の低下した会員に関する理解の促進に努めます。

10 「公益法人制度改革への対応」

財務規律の柔軟化・明確化、行政手続きの簡略化・合理化、自立的なガバナンスの充実、透明性の向上に努めます。

11 「SDGs の取組」

シルバー人材センターの役割を十分に発揮することで、持続可能な社会の実現に努めます。

第3 事業計画

連合会は各拠点センターと連携して、会員や発注者のニーズに応えるべく以下の各事業を展開します。

1 研修事業

- (1) 中央研修会は、全シ協等が実施する研修会や会議等に積極的に参加し、情報収集に努めます。
- (2) 連合会が開催する研修会に掲げる研修や会議を行います。

2 安全・適正就業

- (1) 安全就業については、会員の安全への認識を高め安全対策の一層の推進を図るため、安全・適正就業推進委員会の開催、安全パトロールの実施、安全就業研修会の開催等の事業を行います。
- (2) 適正就業では、適正就業ガイドライン、受注リストの点検等により事業の推進に努めます。

3 シルバー派遣事業

- (1) 派遣事業運営委員会の開催と、派遣元責任者講習の受講の促進に努めます。
- (2) 就業時間拡大に伴う関係機関との調整及び各センターにおける衛生委員会の運営支援に努めます。

4 職業紹介事業

雇用を希望する高齢者に就業の機会を確保します。

5 普及啓発事業

- (1) 普及啓発促進月間（10月）を設定し、普及啓発に努めます。
- (2) 年間を通じた広報・普及啓発活動の推進に努めます。

6 指導事業

連合会が毎年県内の3センターを訪問して、公益社団法人として組織運営・財政運営の確立等の指導を行い、公平・公正な運用に努めます。

7 情報の収集・提供等

- (1) 統計情報・調査の整備・提供に努めます。
- (2) 全シ協会員専用ページによる情報をセンターに提供し、効果的な運用が図られるよう努めます。

8 就業機会の開拓・拡大

- (1) 新規事業所等への訪問による就業機会の確保に努めます。
- (2) 人手不足分野の要支援高齢者に対する事業所への積極的な参入を検討します。
- (3) ボランティア活動を通じた就業機会の開拓等に努めます。
- (4) 需要に対応する技能を持った新規会員の確保と育成を図ります。

9 新規事業への検討

人手不足分野など地域のニーズに対応した新規事業に地方自治体と連携し、事業参入に努めます。

10 フリーランス新法への対応

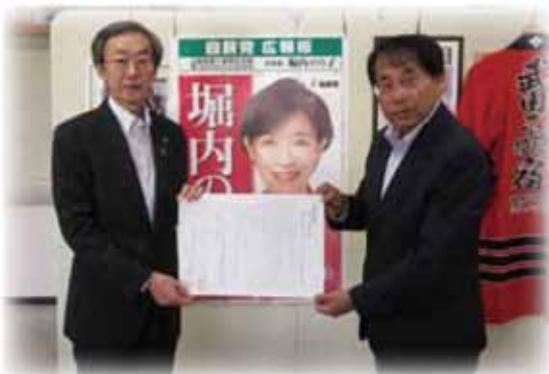
新法の趣旨を踏まえた対応として、契約書類の整備、契約の変更等円滑な移行に取り組みます。

11 消費税における適格請求書等保存方式への対応

業務の効率化や料金の設定など安定的な事業運営に向けて対応します。

* 要請行動の様子 *

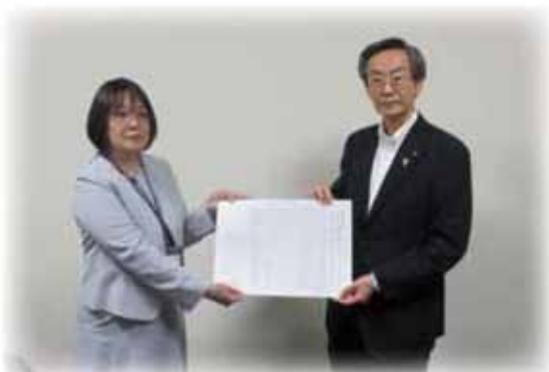
全国シルバー人材センター事業協会の総会で承認された要望書を山梨労働局長、山梨県知事、山梨県議会議長、堀内詔子衆議院議員宛てに要請活動を行いました。今後とも、シルバー事業へのご協力をお願いいたします。



堀内詔子衆議院議員事務所



山梨労働局



山梨県



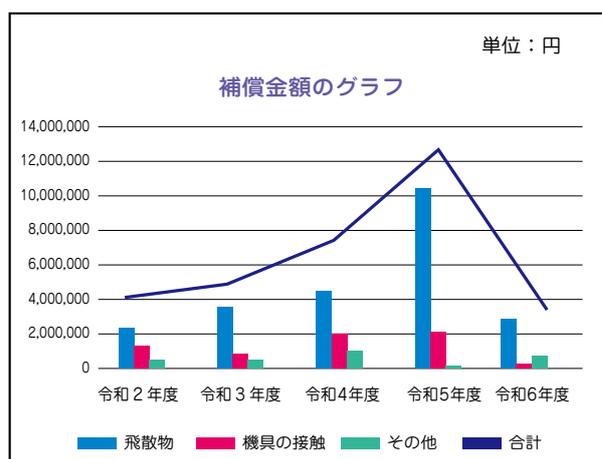
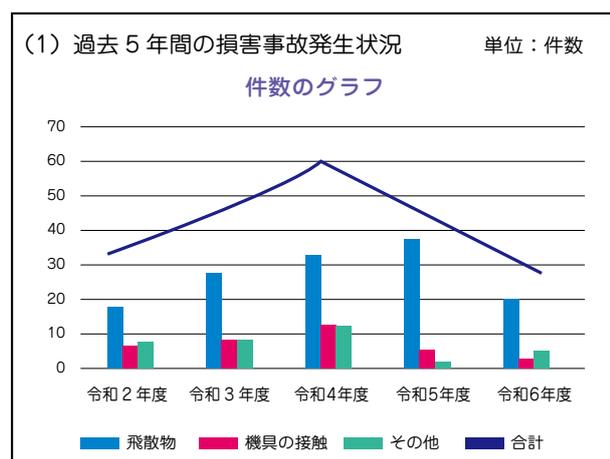
山梨県議会

令和7年度安全・適正就業 第1回安全・適正就業推進委員会が開催される

令和7年度第1回安全・適正就業推進委員会が去る7月16日(水)に「山梨県自治会館研修室4」において開催されました。令和6年度の傷害事故及び賠償事故報告とその対策、令和7年度安全・適正就業強化月間の設定と強化月間中の各センターの事業の取り組み、適正就業のポイントなどを確認しました。

また、本年6月より施行されました改正労働安全衛生規則による熱中症対策について確認及び意見交換を行いました。

令和4年度においては、除草作業時における飛び石事故が全国ワースト1となりましたが、令和6年度において、飛び石事故撲滅のため、飛び石を起こしにくいチップソーへの変更やナイロンコードの使用許可制の導入などの対策を図ることにより、飛び石事故を4割減とする事が出来ました。これにより、損害補償金額においては、飛び石事故の減少により7割強の減少となっております。



委員会の席上、本年度の安全標語について審査を行い、多数の応募の中から次の作品が選ばれました。

令和7・8年度の安全標語入選作品について

【最優秀賞】

「炎天下 こまめに はやめに 水分補給」

峡中広域シルバー人材センター 島田 絵理さん

【優秀賞】

「気を抜くな 家を出るから 帰るまで」

南アルプス市シルバー人材センター 佐久間 啓吾さん

【佳作】

「仕事前 我が身を守る 安全点検」

峡南広域シルバー人材センター 小泉 尚己さん

【佳作】

「作業(前)めえ “安全確認” 忘れちゃし」

南アルプス市シルバー人材センター 岩下 市郎さん

【佳作】

「体調よし 装備よし 今日も元気に働くぞ」

峡南広域シルバー人材センター 宮澤 正樹さん

安全・適正就業月間 安全パトロールを実施しました

シルバー人材センター事業は、高齢者が健康で安心して働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に貢献していくことを目的としています。

今年の6月に、厚生労働省から労働安全衛生規則改正により熱中症対策についての強化罰則が義務付けられました。これに伴い安全・適正就業委員会において周知を行うと共に、日頃から安全・適正就業に対する意識の高揚を維持していくことが重要であることから、毎年7月を「安全・適正就業月間」と定め、安全・適正就業対策の一層の推進を図っています。

その一環として、連合会では県内9センターの現場に出向き、「安全は・無理せず・焦らず・油断せず」の全国スローガンのもと安全パトロールを実施し、安全就業の点検を行いました。

安全・適正就業の主な取り組み

- 1 安全・適正就業推進委員会の開催
- 2 のぼり旗の掲揚など安全意識の啓発
- 3 安全パトロールの実施
- 4 安全用具等の点検と正しい使い方の指導
- 5 就業途上における交通事故防止
- 6 安全・適正就業に係る研修会の開催
- 7 適正就業ガイドラインに沿った業務運営の見直し
- 8 熱中症対策と会員の健康管理の徹底



安全パトロールの様子

高齢者活躍人材確保育成事業 技能講習及び就業体験事業

高齢者の皆さんが、シルバー人材センターに興味を持ち、自信をもって就業できるよう技能講習を行っています。当連合会が開催する技能講習を受講して、就業に必要な能力・技術を身につけて、シルバー人材センターの会員となり多くの方が就業しています。

令和7年度技能講習

- くだもの栽培講習
- 遺跡発掘講習
- 木工講習 ○初心者料理講習
- ラジコン電動草刈り機講習
- 手刈り・刃物研ぎ講習
- 障子・網戸張替え講習
- 整理収納・清掃・接遇講習
- 植木剪定講習 ○刈払機講習
- 介護補助入門講習
- 介護施設運転講習
- 認知症介助士講習
- ガーデニング講習
- 調理実習講習
- チェーンソー講習



高齡者活躍人材確保育成事業

労働力人口の減少等により、人手不足が顕在化している分野や現役世代を支える介護分野等での担い手不足が課題となる中、当該分野での高齡者の就業を推進することは喫緊の課題となっております。

こうした中で、シルバー事業やシルバー人材センターを広く知っていただくため、テレビやラジオのスポットコマーシャルや新聞広告、市町村広報・業界広報誌などを活用し、高齡者や企業等に対し積極的に周知・広報することとします。また、会員確保のための各種技能講習、就業体験の開催や、県内労働団体、国・県、シルバー連合が一体となった「やまなし高齡者活躍人材確保育成事業連絡会議」を開催するなど、地域におけるシルバーの更なる活用促進をめざすこととします。

【令和7年度 やまなし高齡者活躍人材確保育成事業連絡会議委員名簿】

団体・機関名	役職名	氏名
山梨労働局職業安定部職業対策課	課長	村松 聡
山梨県総合県民支援局働く人・働き方支援課	課長	奈良 知也
連合山梨	事務局長	宮下 竜三
山梨県経営者協会	専務理事	早川 幸夫
山梨県商工会連合会 経営支援課	課長	佐々木 和範
山梨県商工会議所連合会	事務局長	花田 智
山梨県中小企業団体中央会	事務局次長	堀内 修
山梨県シルバー人材センター連合会	事務局長	水上 直樹

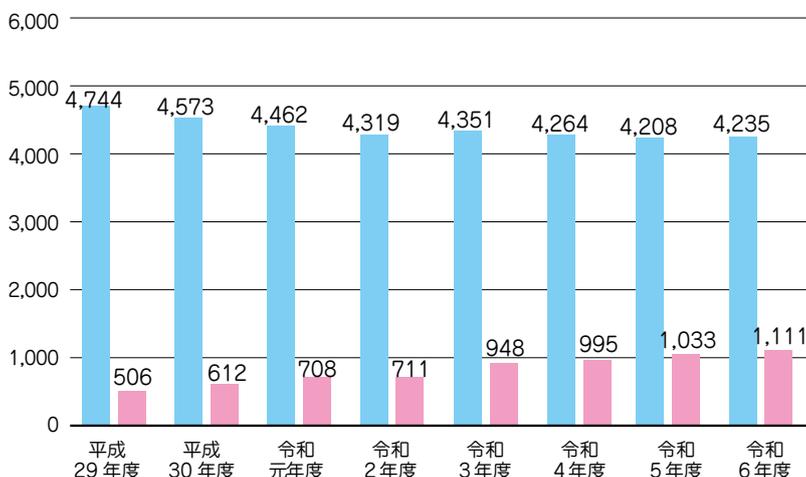


最近の

山梨県シルバー人材センター連合会事業実績

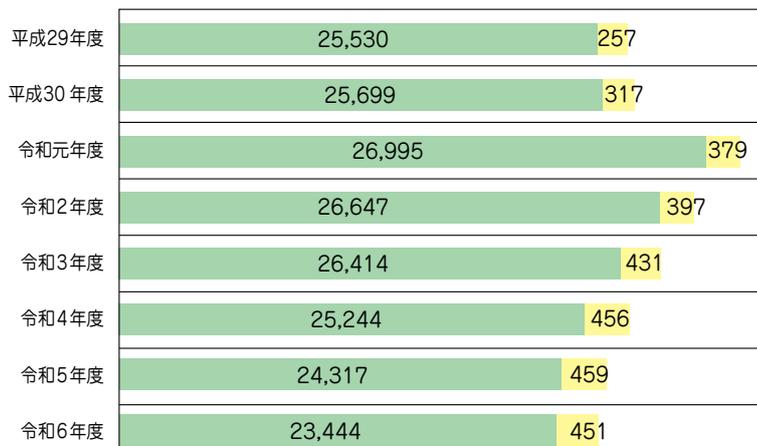
会員数の推移

区分	会員数	
	計	うち派遣
	人	人
平成29年度	4,744	506
平成30年度	4,573	612
令和元年度	4,462	708
令和2年度	4,319	711
令和3年度	4,351	948
令和4年度	4,264	995
令和5年度	4,208	1,033
令和6年度	4,235	1,111



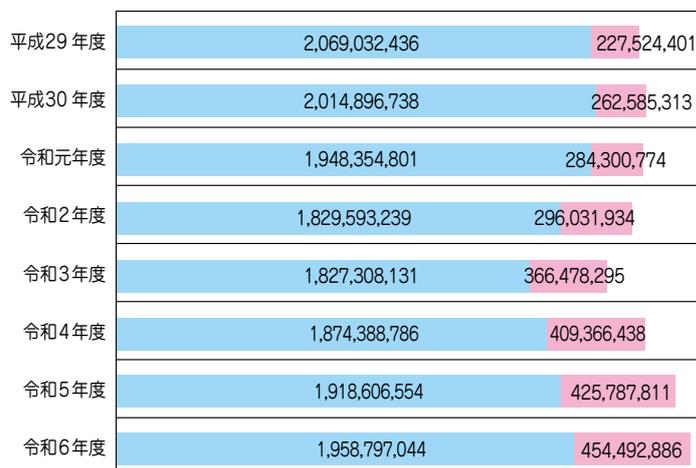
契約件数の推移

区分	契約件数		
	請負・委任	派遣	計
	件	件	件
平成29年度	25,530	257	25,787
平成30年度	25,699	317	26,016
令和元年度	26,995	379	27,374
令和2年度	26,647	397	27,044
令和3年度	26,414	431	26,845
令和4年度	25,244	456	25,700
令和5年度	24,317	459	24,776
令和6年度	23,444	451	23,895



契約金額の推移

区分	契約金額		
	請負・委任	派遣	計
	円	円	円
平成29年度	2,069,032,436	227,524,401	2,296,556,837
平成30年度	2,014,896,738	262,585,313	2,277,482,051
令和元年度	1,948,354,801	284,300,774	2,232,655,575
令和2年度	1,829,593,239	296,031,934	2,125,625,173
令和3年度	1,827,308,131	366,478,295	2,193,786,426
令和4年度	1,874,388,786	409,366,438	2,283,755,224
令和5年度	1,918,606,554	425,787,811	2,344,394,365
令和6年度	1,958,797,044	454,492,886	2,413,289,930



令和6年度

シルバー人材センター事業状況

令和6年度 シルバー人材センター実績表

(令和6年4月～令和7年3月)

シルバー人材センター名	月末会員数(人)										就業実人員		就業率		事業別就業延日人員(人日)			事業別契約件数(件)		
	男	入会 退会	女	入会 退会	性別 無記入	計	うち派遣登録			請負 委任	派遣	請負 委任	派遣	請負 委任	派遣	合計	請負 委任	派遣	合計	
							男	女	計											
(公社)甲府市シルバー人材センター	350	50	155	25	0	505	75	120	23	143	377	93	74.7%	65.0%	38,024	7,154	45,178	5,018	36	5,054
	5	45	▲3	28	0	2	73													
(公社)東部広域シルバー人材センター	230	48	59	14	0	289	62	40	7	47	238	43	82.4%	91.5%	23,942	3,664	27,606	1,793	7	1,800
	10	38	6	8	0	16	46													
(公社)東山梨地区広域シルバー人材センター	239	38	157	24	0	396	62	46	32	78	334	86	84.3%	110.3%	28,723	6,633	35,356	1,544	47	1,591
	4	34	▲5	29	0	▲1	63													
(公社)富士五湖広域シルバー人材センター	343	75	135	26	0	478	101	46	17	63	432	51	90.4%	81.0%	44,781	5,931	50,712	1,958	17	1,975
	12	63	6	20	0	18	83													
(公社)峡北広域シルバー人材センター	325	39	136	21	0	461	60	63	31	94	381	67	82.6%	71.3%	34,678	5,822	40,500	3,201	33	3,234
	5	34	7	14	0	12	48													
(公社)峡南広域シルバー人材センター	268	35	135	20	4	407	59	58	8	66	330	93	81.1%	140.9%	24,479	7,905	32,384	2,378	71	2,449
	10	25	2	18	4	16	43													
(公社)峡中広域シルバー人材センター	499	60	252	39	0	751	99	228	86	314	534	198	71.1%	63.1%	60,297	19,556	79,853	2,708	159	2,867
	2	58	1	38	0	3	96													
(公社)南アルプス市シルバー人材センター	268	27	180	27	0	448	54	75	56	131	343	83	76.6%	63.4%	35,225	5,179	40,404	2,446	36	2,482
	▲29	56	▲5	32	0	▲34	88													
(公社)笛吹市シルバー人材センター	327	25	173	22	0	500	47	132	43	175	365	108	73.0%	61.7%	32,646	8,011	40,657	2,398	45	2,443
	▲10	35	5	17	0	▲5	52													
合計	2,849	397	1,382	218	4	4,235	619	808	303	1,111	3,334	822	78.7%	74.0%	322,795	69,855	392,650	23,444	451	23,895
	9	388	14	204	4	27	592													

シルバー人材センター名	契約金額(円)										
	請負・委任契約金額			派遣事業契約金額			事業別契約金額			金額割合	
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間
(公社)甲府市シルバー人材センター	54,280,864	156,582,219	210,863,083	36,026,043	14,379,528	50,405,571	90,306,907	170,961,747	261,268,654	34.6%	65.4%
(公社)東部広域シルバー人材センター	73,530,446	85,685,593	159,216,039	16,465,911	12,395,240	28,861,151	89,996,357	98,080,833	188,077,190	47.9%	52.1%
(公社)東山梨地区広域シルバー人材センター	75,344,434	79,990,158	155,334,592	39,288,821	10,354,892	49,643,713	114,633,255	90,345,050	204,978,305	55.9%	44.1%
(公社)富士五湖広域シルバー人材センター	165,535,205	200,670,008	366,205,213	18,696,102	16,391,815	35,087,917	184,231,307	217,061,823	401,293,130	45.9%	54.1%
(公社)峡北広域シルバー人材センター	79,201,874	138,048,202	217,250,076	18,142,913	22,931,605	41,074,518	97,344,787	160,979,807	258,324,594	37.7%	62.3%
(公社)峡南広域シルバー人材センター	77,030,090	86,189,210	163,219,300	30,361,193	17,426,531	47,787,724	107,391,283	103,615,741	211,007,024	50.9%	49.1%
(公社)峡中広域シルバー人材センター	191,462,031	130,186,400	321,648,431	84,547,564	32,626,420	117,173,984	276,009,595	162,812,820	438,822,415	62.9%	37.1%
(公社)南アルプス市シルバー人材センター	49,306,073	127,500,216	176,806,289	15,642,544	14,586,718	30,229,262	64,948,617	142,086,934	207,035,551	31.4%	68.6%
(公社)笛吹市シルバー人材センター	76,145,362	112,108,659	188,254,021	34,059,668	20,169,378	54,229,046	110,205,030	132,278,037	242,483,067	45.4%	54.6%
合計	841,836,379	1,116,960,665	1,958,797,044	293,230,759	161,262,127	454,492,886	1,135,067,138	1,278,222,792	2,413,289,930	47.0%	53.0%

* * * お知らせ * * *

【全シ協 役員（理事）就任】

去る6月24日に、公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）の令和7年度定時総会が開催され、第23期役員選任において山梨県シルバー人材センター連合会の内藤久夫会長が役員（理事）に選任されました。



女性会員募集中!

シルバー人材センターは **60** 歳以上の
働くあなたを応援します!

編

集

後

記

今年は、猛暑日が続く暑い夏でありました。会員の皆様方には、暑い時期の日中での作業には、大変ご苦労があったかと思えます。本年6月には労働安全衛生規則が改正され、熱中症対策の強化がされております。

皆さんご承知でしょうが、安全第一で無理をしないで仕事ができる環境を整えるのが、センターの役目だと認識しております。

安全・適正就業委員会や衛生委員会などを通して、皆様の安全と健康に留意した事業運営にまい進してまいります。また、コロナ渦による会員減少に伴い、会員の拡大や就業機会の拡大が喫緊の課題となっているところですが、特に女性会員の拡大に関し対応したいと考えております。これからも皆様に期待されるシルバー事業の推進を目指し、職員一丸となって務めてまいりますので、変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

* * 事務局職員の異動 * *

【異動】	事務局長	水上 直樹（令和7年4月1日）
【採用】	事務局長次長	小澤 明（令和7年4月1日）
	非常勤職員	荻野 洋子（令和7年4月1日）
【退職】	事務局長	上矢 敏彦（令和7年3月31日）
	会計年度任用職員	宮川 佳代子（令和7年3月31日）

シルバー
やまなし

第44号

●編集発行
（公社）山梨県シルバー人材センター連合会
甲府市蓬沢1丁目15番35号 山梨県自治会館1階
TEL055-228-8383

●令和7年9月発行
●印刷所 アイプランニング